

地域計画

策定年月日	令和 7 年 3 月 2 7 日
更新年月日	令和 8 年 1 月 2 1 日 (第1回)
目標年度	令和 1 6 年度
市町村名 (市町村コード)	福井県 越前町 (1 8 4 2 3)
地域名 (地域内農業集落名)	宮崎中部地区 (江波、広野、蚊谷寺、檜津、八田新保、舟場)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	176.92 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	146.19 h a
② 田の面積	161.37 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	15.55 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	63.23 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	102.1 h a
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

集落名	担い手数	担い手集積率	農業担う者含む	課題
江波	2 (3)	45.0%	59.2%	担い手の集積拡大、経営継続
広野	1	63.3%	84.8%	担い手の集積拡大、経営継続
蚊谷寺	0	0.0%	43.7%	新たな担い手の発掘、集積拡大
檜津	2 (6)	43.2%	54.9%	担い手の集積拡大、経営継続
八田新保	(4)	21.8%	44.5%	新たな担い手の発掘、集積拡大
舟場	2 (1)	62.9%	93.7%	担い手の集積拡大、経営継続

() は他地区の認定農業者等の数

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

・ 水稻を主要作物とし、農業振興地域内では担い手に農地集積・集約を進め、麦、そばなどの団地化を形成する。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地等の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
中間管理機構の貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	41.9	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
団地数の半減及び団地面積の拡大を進める。（令和16年度）			
































3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を農地利用最適化推進委員等と調整し、中間管理機構を通じて進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
担い手への経営意向を踏まえ、段階的に中間管理機構を通じ集約化する。その際、農地利用最適化推進委員等と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3) 基盤整備事業への取組
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、関係機関と連携し、定着まで切れ目なく取り組んでいく。
(5) 農業協同組合等の農業サービス事業体等への農作業委託の取組

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	
【選択した上記の取組内容】				
①鳥獣害防止対策として、電気柵等必要な地域においては、継続して実施していく。				
③JAへの作業ヘリ（ドローン含む）防除作業の継続依頼				

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認定		水稲ほか	8.0 ha	0 ha	水稲ほか	8.0 ha	0 ha		
認定		水稲ほか	16.4 ha	0 ha	水稲ほか	16.4 ha	0 ha		
認定		水稲ほか	20.2 ha	0 ha	水稲ほか	20.2 ha	0 ha		
認定		水稲・大麦	5.7 ha	0 ha	水稲・大麦	5.7 ha	0 ha		
認定		水稲ほか	2.3 ha	0 ha	水稲ほか	2.3 ha	0 ha		
認定		大麦ほか	2.0 ha	0 ha	大麦ほか	2.0 ha	0 ha		
認定		水稲ほか	3.3 ha	0 ha	水稲ほか	3.3 ha	0 ha		
認定		水稲ほか	7.0 ha	0 ha	水稲ほか	7.0 ha	0 ha		
認定		水稲ほか	1.1 ha	0 ha	水稲ほか	1.1 ha	0 ha		
集落		大麦ほか	8.3 ha	0 ha	大麦ほか	8.3 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.9 ha	0 ha	水稲ほか	1.9 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	2.0 ha	0 ha	水稲ほか	2.0 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	2.4 ha	0 ha	水稲ほか	2.4 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.0 ha	0 ha	水稲ほか	1.0 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	0.6 ha	0 ha	水稲ほか	0.6 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.2 ha	0 ha	水稲ほか	1.2 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.0 ha	0 ha	水稲ほか	1.0 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	0.6 ha	0 ha	水稲ほか	0.6 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	0.9 ha	0 ha	水稲ほか	0.9 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.2 ha	0 ha	水稲ほか	1.2 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.3 ha	0 ha	水稲ほか	1.3 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.6 ha	0 ha	水稲ほか	1.6 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.3 ha	0 ha	水稲ほか	1.3 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.2 ha	0 ha	水稲ほか	1.2 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.0 ha	0 ha	水稲ほか	1.0 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.5 ha	0 ha	水稲ほか	1.5 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.0 ha	0 ha	水稲ほか	1.0 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.2 ha	0 ha	水稲ほか	1.2 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.7 ha	0 ha	水稲ほか	1.7 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.6 ha	0 ha	水稲ほか	1.6 ha	0 ha		
利用者		水稲ほか	1.6 ha	0 ha	水稲ほか	1.6 ha	0 ha		
計	0経営体		102.1 ha	0 ha		102.1 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業体一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
-	-	-	-

6 目標地図（別添のとおり）